＜地域型住宅グリーン化事業に対する取組み＞

＜様式3-1＞

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| グループ名称 | 会津家づくりの会 | | | | |
| R1採択グループ番号 | 08 | － | 0259 | － | 0119 |

A グループの取組みと事務局体制について

1.グループの取組み・特徴について消費者HPにて公開する内容を記載

| | |
|---|---|
| グループのPRポイントについて<br>別添に記載 | 地域型住宅の性能について<br>別添に記載 |
| 地域材の活用について<br>別添に記載 | 引き渡し後の維持管理について<br>別添に記載 |

2.ホームページの有・無

| | | |
|---|---|---|
| ホームページの有・無 | 無 | |
| アドレス | | |

3.グループとして消費者相談窓口の有・無

| | | | |
|---|---|---|---|
| 相談窓口の有・無 | 無 | | |
| TEL | | e-mail | |

4.グループの事務局の体制

| | |
|---|---|
| □ | 専任担当者を配置している |
| ■ | 事務局担当者が複数人いる |
| ■ | 事務局担当者には常に連絡を取れる |
| □ | 外部の業者に部分的に業務委託をしている |
| □ | 外部の業者に全ての業務を委託している |
| □ | 事務局担当者が複数のグループを担当している |

5.グループ内の情報共有の方法

| | |
|---|---|
| ■ | グループ内でR2年度事業説明会を実施する |
| □ | SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有 |
| ■ | メール・メーリングリストを使った情報発信 |
| □ | ホームページ等Webを使った情報共有・発信（会員専用ページなど） |
| ■ | TEL・FAXを使った情報共有・発信 |
| ■ | その他（　共通ルールのうち、保証制度や検査に対する取組みをカタログ化し、住宅購入者へPRできるようにする。　） |

B グループのサポート体制について

1.長寿命型（長期優良住宅）　6

| | | | |
|---|---|---|---|
| ■ | 認定取得支援（設計・申請サポート） | □ | 工事支援（施工サポート） |
| ■ | 住宅履歴情報作成 | ■ | 設計・施工検査、施工管理 |
| ■ | 営業支援（提案書作成・営業同行） | ■ | 見積書作成支援（建材手配含む） |
| ■ | その他（　長期優良住宅普及ツール配布　） | | |

2.ゼロ・エネルギー住宅型（ゼロ・エネルギー住宅）　4

| | | | |
|---|---|---|---|
| ■ | 設計支援（設計・申請サポート） | □ | 工事支援（施工サポート） |
| ■ | 住宅履歴情報作成 | ■ | 設計・施工検査、施工管理 |
| □ | 営業支援（提案書作成・営業同行） | ■ | 見積書作成支援（建材手配含む） |
| □ | その他（　） | | |

3.高度省エネ型（認定低炭素住宅及び性能向上計画認定住宅）　4

| | | | |
|---|---|---|---|
| ■ | 認定取得支援（設計・申請サポート） | □ | 工事支援（施工サポート） |
| ■ | 住宅履歴情報作成 | ■ | 設計・施工検査、施工管理 |
| □ | 営業支援（提案書作成・営業同行） | ■ | 見積書作成支援（建材手配含む） |
| □ | その他（　） | | |

4.省エネ改修型　4

| | | | |
|---|---|---|---|
| ■ | 設計支援（設計・申請サポート） | □ | 工事支援（施工サポート） |
| ■ | 住宅履歴情報作成 | ■ | 設計・施工検査、施工管理 |
| □ | 営業支援（提案書作成・営業同行） | ■ | 見積書作成支援（建材手配含む） |
| □ | その他（　） | | |

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取組み＞　　＜様式3－2＞

| グループ名称 | 会津家づくりの会 |
|---|---|
| R1採択グループ番号 | 08 － 0259 － 0119 |

C　研修会・講習会の実施について　5

| | | |
|---|---|---|
| ■ | 補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会 | （ 令和2年度グリーン化事業説明会 ） |
| □ | 長期優良住宅、ゼロ・エネルギー住宅等の認定・評価書取得に関する研修会 | （ ） |
| ■ | 省エネ改修に関連した研修会 | （ 令和2年度グリーン化事業説明会 ） |
| □ | 改正省エネルギーに関連した研修会 | （ ） |
| □ | 地域型住宅に関連した施工技術に関する研修会 | （ ） |
| □ | 顧客提案等の営業手法等に関する研修会 | （ ） |
| ■ | 工務店経営に関連した研修会（人材育成・働き方改革・民法改正等） | （ 工務店向け民法改正等の研修会 ） |
| □ | CCUS（建設キャリアアップシステム）に関連した研修会 | （ ） |
| ■ | 消費者向け説明会 | （ 長期優良型住宅等現場見学会 ） |
| ■ | 事業者向け現場見学会 | （ 長期優良型住宅等現場見学会 ） |
| □ | その他（ | ） |

D　グループ（事務局）の未経験工務店へのサポート内容

1.グループの未経験工務店（補助実績が3棟以下の工務店）について

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| □ | 未経験工務店の所属が1／3未満 | ■ | 未経験工務店が1／3以上 | □ | 未経験工務店は所属していない | □ | わからない |

2.グループ（事務局）が実施している未経験工務店に対するサポート体制について　5

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ■ | 未経験工務店への優先サポート | □ | 補助活用マニュアル（手順書）の用意 | □ | 営業支援（提案書作成・営業同行） |
| ■ | 認定取得サービスの活用提案 | □ | 施工管理・施工検査のサポート | ■ | 事務局による交付申請書類作成支援 |
| ■ | 事務局による実績報告書類作成支援 | | | | |
| ■ | その他（　施工時の検査を任意で選択とする。建設性能評価、あんしんプレミア検査、瑕疵保険の追加防水検査等 ） | | | | |

E 地域型住宅の仕様・品質、生産体制に関する取組みについて

1.主要構造部（柱・梁・桁・土台）における地域材の割合の共通ルール

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| □ | 50%未満 | ■ | 50%以上 | □ | 80%以上 |

2.長寿命型（長期優良住宅）の仕様・施工品質に関する取組みについて　4

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| □ | 耐震等級3 | ■ | 設計性能評価書の取得 | ■ | 建設性能評価書の取得 | □ | 施工検査の実施 |
| ■ | グループ独自の取組み　（　施工時の検査を任意で選択とする。建設性能評価、あんしんプレミア検査、瑕疵保険の追加防水検査等 ） | | | | | | |
| ■ | その他（　住宅あんしん保証の「雨漏り対策ハンドブック」を活用し、防水における施工品質の向上を図る ） | | | | | | |

3.ゼロ・エネルギー住宅型（ゼロ・エネルギー住宅）の仕様・施工品質に関する取組みについて　4

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| □ | 耐震等級3 | ■ | 設計性能評価書の取得 | ■ | 建設性能評価書の取得 | □ | 施工検査の実施 | □ | 長期優良住宅の認定取得 |
| ■ | グループ独自の取組み　（　施工時の検査を任意で選択とする。建設性能評価、あんしんプレミア検査、瑕疵保険の追加防水検査等 ） | | | | | | | | |
| ■ | その他（　住宅あんしん保証の「雨漏り対策ハンドブック」を活用し、防水における施工品質の向上を図る ） | | | | | | | | |

4.高度省エネ型（認定低炭素住宅及び性能向上計画認定住宅）の仕様・施工品質に関する取組みについて　4

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| □ | 耐震等級3 | ■ | 設計性能評価書の取得 | ■ | 建設性能評価書の取得 | □ | 施工検査の実施 | □ | 長期優良住宅の認定取得 |
| ■ | グループ独自の取組み　（　施工時の検査を任意で選択とする。建設性能評価、あんしんプレミア検査、瑕疵保険の追加防水検査等 ） | | | | | | | | |
| ■ | その他（　住宅あんしん保証の「雨漏り対策ハンドブック」を活用し、防水における施工品質の向上を図る ） | | | | | | | | |

5.省エネ改修型の仕様・施工品質に関する取組みについて　2

| | | |
|---|---|---|
| ■ | 共通ルール　（　あんしんリフォーム工事瑕疵保険の設計施工基準を準拠し、事務局またはグループ構成員でチェックする ） | |
| ■ | その他（　事故防止ハンドブックにより現場での事故防止を促進しつつ、環境にも配慮する ） | |

6.優良建築物型の仕様・施工品質に関する取組みについて　0

| | | |
|---|---|---|
| □ | 取組み　（ | ） |
| □ | その他（ | ） |

7.地域型住宅の生産体制に関する取組みについて　3

| | | | |
|---|---|---|---|
| ■ | 地域型住宅の施工に関する統一基準がある。（一部箇所も含む） | □ | 地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある |
| ■ | 指定（推奨）の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有 | □ | 地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行 |
| □ | 完成保証・地盤補償等の各種保険の添付（瑕疵担保責任保険は除く） | | |
| ■ | その他（　任意のルールとして、住宅設備機器保証サービス（10年補償）を選択する ） | | |

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取組み＞ ＜様式3－3＞

| グループ名称 | 会津家づくりの会 |
|---|---|
| R1採択グループ番号 | 08 － 0259 － 0119 |

F 地域型住宅の維持管理に関連する取組みについて

1.住宅履歴情報の管理・活用について

| | |
|---|---|
| □ | 住宅履歴情報は施主が保管管理を行う |
| □ | 住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う（施工工務店任せ） |
| □ | 住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う |
| ■ | グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する |
| □ | その他（ ） |

2.維持管理の実施に関する取組みについて 1

| | |
|---|---|
| □ | 共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う |
| ■ | 各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う |
| □ | グループとして外部の機関と提携（契約）して維持管理を実施 |
| □ | 維持管理の実施に関しては施工工務店任せ |
| □ | その他（ ） |

3.グループ事務局で維持管理の実施について

| | |
|---|---|
| □ | 維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する |
| ■ | 維持管理の実施に関してグループ事務局では管理しない |

4.所属工務店の廃業等があった際の対応について 1

| | |
|---|---|
| □ | 指定ルールに基づいて積立を行い廃業があった際の検査費用として活用し維持管理を引き継ぐ工務店を紹介する |
| □ | グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介 |
| □ | グループ事務局にて維持管理を代行 |
| □ | グループ事務局として住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる |
| □ | 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし |
| □ | グループ事務局として管理しない |
| ■ | その他（ 適切に保証も引き継げるよう建物状況調査を実施し、延長瑕疵保険も提案する ） |

G 地域産業・災害等に対する対応

1.和の住まいに関連した取組みについて 3

| | | |
|---|---|---|
| ■ | 和室の提案や畳の活用を義務または推奨している | （ 今年度の使用予定枚数（1畳換算）24枚とする。グループとして大建会津工場で製造される「ダイケン健やかおもて」の活用を推進する。 ） |
| ■ | 和瓦の活用を義務または推奨している | （ 今年度の使用予定数 30坪 ） |
| ■ | 襖や障子の活用を義務または推奨している | （ 襖：今年度使用枚数（3×6換算）8枚。障子：今年度使用予定枚数（3×6換算）8枚。障子を利用しての日射調節や室内の目隠しとして活用する。 ） |
| □ | 地域の伝統的な素材を活用する取組みを行っている | （ ） |
| □ | その他（ ） | |

2.災害発生時の対応について

| | |
|---|---|
| ■ | 被災地に該当する |

被害状況等を事務局で集約し、すべての構成員に開示する。
昨今、自然災害が多発しているため、建設工事保険では水害危険保障特約や、住宅所有者の火災保険について水災まで加入しているかチェックする。災害発生後、被災した住宅について、第三者機関に預けている住宅履歴情報により、施工図面、仕様書などを確認することで、迅速に復旧対応する。

| | |
|---|---|
| □ | 被災地に該当しない |

3.災害発生時の取組み等に対しての国土交通省より情報提供の受け取りに関して

| | | | |
|---|---|---|---|
| ■ | 情報提供を受ける | □ | 情報提供を受けない |

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取組み＞　　＜別添＞

| グループ名称 | 会津家づくりの会 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| R1採択グループ番号 | 08 | － | 0259 | － | 0119 |

A グループの取組みと事務局体制について

1.グループの取組み・特徴について消費者HPにて公開する内容を記載（別添）

グループのPRポイントについて

断熱・省エネ、耐震に対する高性能住宅の重要性、及び住まい手のメリットに関するテーマで、研修会や見学会を通じグループ構成員の技術向上に努めています。グリーン化事業を通じて、地域経済の活性化に向けての住宅資材の「地産地消」の啓蒙活動を推進しています。

地域型住宅の性能について

当グループのある「会津地方」は四方を山に囲まれた盆地であり、夏季の気温は非常に高く、冬季においては大量の降雪地である為、断熱性能、並びに一次エネルギー消費量を確保した住み易い住環境を目指します。

地域材の活用について

主要構造材（柱・梁・桁・土台）には福島県産材、または合法木材（国内・国外）を50%以上、かつ5立方m以上使用を推奨します。主要構造材以外の材についても地域材の使用を推奨することとします。

引き渡し後の維持管理について

グループの共通ルールとして、第三者機関住宅情報履歴保管サービス「あんしんえいかるて」を利用します。「あんしんいえかるて」は、住宅所有者が蓄積、活用していくためのもので、いつ、だれが、どのように新築や修繕、改修・リフォーム等を行ったかを記録した、住まいの「履歴書」になります。